

目次

第 I 章 事業概要	1
1 調査研究の背景と目的	1
2 事業実施体制	1
3 事業実施経過	2
4 調査研究の進め方	2
5 本調査研究で対象とした資金調達法とその定義	3
(1) 医療機関債	3
(2) 社会医療法人債	3
(3) 基金	3
(4) 資産の流動化	3
(5) 医療法人の形態別利用可能な資金調達法一覧	3
第 II 章 調査研究結果	4
1 資金調達手段の概要	4
(1) 資金調達手段の拡充と情報	4
(2) 借入以外の資金調達手段の特徴	4
(3) 長所と短所	6
2 資金調達法一覧	7
3 医療機関債	8
(1) 医療機関債とは	8
(2) 医療機関債の発行手続き・方法	13
(3) メリット・デメリット	21
(4) 問題点と課題	24
(5) 付録・・・ガイドラインの見直し（案）	27
4 社会医療法人債	29
(1) 社会医療法人債とは	29
(2) 社会医療法人債の発行手続き・方法	31
(3) メリット・デメリット	44
(4) 問題点と課題	45
5 基金	47

(1) 基金とは	47
(2) 基金の手続き・方法	48
(3) メリット・デメリット	53
(4) 課題	54
(5) Q&A	55
6 資産の流動化	58
(1) 資産の流動化とは	58
(2) 不動産の流動化	59
(3) 診療報酬債権の流動化	68
(4) 定期借地権方式	71
7 付録 : 銀行アンケート調査	75
(1) 調査概要	75
(2) 調査結果	75
8 参考文献一覧表	80